

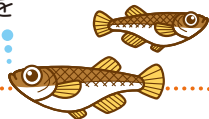


### 令和4年度 多面的機能支払交付金 子どもたちに誇れるとちぎの農村づくり

#### 「田んぼまわりの生きもののマップ」コンテスト

生きもの調査の一環として実施している「田んぼまわりの生きものマップ」づくりは、農業と環境との関係の理解促進や地域コミュニティ活性化の契機となっています。

マップづくりを積極的に推進し、コンテストに参加することで、地域への愛着やコミュニティ力を高め、子どもたちに伝える、自然豊かな農村づくりを目指しませんか???



#### ◆ 応募の内容

生きもの調査の内容や結果、生きものの保全活動の内容などを、写真やイラスト、参加者の感想などを活用しながら、みんなで楽しく力を合わせて自慢のマップを作ってみよう!!



応募期間 令和4年9月1日(木)～令和4年10月31日(月)

#### 「とちぎの豊かな農村づくり」写真コンテスト

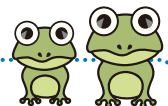


応募期間 令和4年9月1日(木)～令和4年10月31日(月)



本県には、豊富な水資源と肥沃で広大な水田が織りなす自然豊かな農村地域があります。

本コンテストの写真を通じて、生きもの調査や植栽など景観形成活動の様子を多くの県民に紹介し、地域全体で子どもたちの笑顔溢れる農村づくりに参加しませんか???



#### ◆ 応募の内容

- ① 田んぼまわりの生きもの調査の部
  - ・みんなで楽しく生きもの調査をしている様子
  - ・生きもの調査後の話合いや結果について発表している様子など
- ② わが郷を美しくの部
  - ・草刈りや水路の泥上げなど農地維持活動の様子
  - ・植栽など農村環境保全活動による美しい農村風景や活動している様子など

学校のPTA活動や仕事から離れ地域のために何かしたい!! でも、どう関われば良いのか分からない。そんな人は、きっと、すぐそばにいます。「みんなで声掛け」してみませんか? 活動するときは「のぼり旗」も使ってね!!

柴地区環境保全会 **下野市**

# 地域活性化のための 組織づくりと活動の実践



国分寺東小学校田植体験

## 「当たり前前の景観づくり」、「小学校との連携」

平成19年の農地水環境保全推進交付金当初から組織を立上げ、今もなお代表を務めるのは早瀬智之さん。柴地区内農用地45haにおいて草刈りや植栽、生態系保全の活動を行っている。設立当初は、自治会への声掛けから始まり、子どもたちに豊かな自然を残す、草刈りにより水路や農道を保全する、更には、植栽を通じて地域に元気を与えたいという想いから構成員が集まり日々の活動を続けている。毎週日曜日には、約1.4Kmの「哲学の道」や柴用水の草刈りを行い、小学校と連携した生きもの調査や田植え、稲刈り体験はカリキュラムの一環となっており、子供たちは自然の大切さを地域から学んで

いる。代表は、「何度も何度も学校に足を運び、生態系の重要性を伝えた。その努力が報われ今がある。」と当時を振り返る。植栽もまた、四季折々に住民の目を楽しめたいという地域への熱い想いから、代表自らが休耕田を活用した黄色のコスモ畑づくりに奔走する。また、活動が負担にならないよう配慮しながら地域コミュニティとの交流を大切にし、構成員一人一人が、当たり前前のように続けていくことにポリシーを持ち、環境保全への取り組み活動を続けてきた。今の課題は後継者づくり。地域に寄り添いたいと思っている人が気軽に参加できる活動の場として、今日も草刈りに汗を流す。



草刈りミーティング



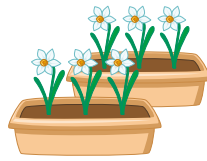
草刈り



施設補修

長久保五行会 **さくら市**

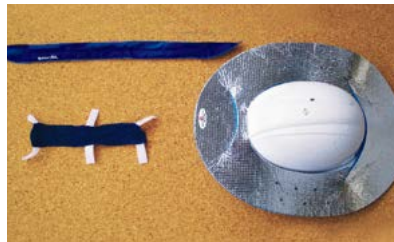
# 安全第一、 ゆっくり楽しく活動する



活動前  
ミーティング



活動前ストレッチ



熱中症対策グッズ



安全点検(刈刃確認)

## 「<sup>は</sup>か 諮られた合意形成」、 「徹底した安全管理」

さくら市西部に位置し、水源とされる一級河川五行川が地区の中心を流れることに由来し、今年度7年目として活動を行う長久保五行会代表の平山安則さん。役員会を毎月開催し、役員間で良く話し合い、水質モニタリングや水路ゲートの補修、更には道路沿いに水仙やカンナを植栽するといった活動の幅を広げている。集落内は混住化が進み、いつしか古より担い手が主に行っていた堀浚いや道普請が自然消滅。農業委託者が多く見受けられる中、役員は非農業者への声掛けを活発に行う。会計を務める吉田茂夫さんもその一人。「定年後、地域のために何かしたいと思ったが関わり方が分から

なかった。そんな時、声を掛けてもらえてラッキーだった。」吉田さんは、何気ないひと言がとても嬉しかったと言う。また活動一つ一つにも力が入る。特に、泥上げ、草刈り時の安全管理は、ミーティングに始まり、ストレッチ、草刈り機の点検など準備にも余念がない。活動を継続して思うことは、住民の地域づくりに参加しているという達成感や充実感が、地域コミュニティの雰囲気を変えているということだ。子供育成会と生きもの調査やぼうじぼ作りを通して、子どもたちの物差しの刷り込みや地域の歴史・文化の伝承に力を注ぎ、更なるコミュニティの活性化を図る。

法面草刈り



水質モニタリング



植栽活動(カンナ)



植栽地に看板設置

**活動中の熱中症対策!!**

**「無理をせず、  
きちんと備え、  
こまめに休み、  
水分を補給」**

**これが基本です!!**



心 が け	
作業前	① 体調管理 ② 天気の確認 ③ 飲み物の用意 ④ 緊急連絡先の確認 ⑤ 作業計画の確認
作業中	① 暑さ指数*の確認 ② こまめな休憩 ③ 水分・塩分の補給

※暑さ指数とは  
人体と外気との熱のやりとり(熱収支)に着目した  
指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、  
②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温  
の3つを取り入れた指標のこと。

農林水産省では、作業安全対策に関する  
カタログを公表しています。

[https://www.maff.go.jp/j/kanbo/sagyou\\_anzen/catalog.html](https://www.maff.go.jp/j/kanbo/sagyou_anzen/catalog.html)



**活動中の事故が多発しています!!**

活動中の事故は、**草刈りや雑木伐採時、車両等機械操作中**  
に多く発生しています。事故の発生原因では、**転倒・転落及び  
草刈機等の接触**が過半数を占めています。事故が発生した  
場合、一人で活動していると助けが呼べず、重大な事故につ  
ながる可能性があるため、**複数人で作業するとともに、緊急  
時の連絡表を作成しておくことも大切です。**

**参加者一人一人が事故防止の意識を  
持つことが大切です!!**

令和3年度の  
各種表彰事業におきまして、  
以下の活動組織が  
表彰されました!!

多面的機能発揮促進事業  
関東農政局長表彰

優秀賞 **上川の自然を守る会(那須町)**

※新型コロナウイルス感染症の影響で表彰式は中止。 上川の自然を守る会

第3回栃木県農業大賞(農村活性化の部)

知事賞 **里西環境保全会(益子町)**

特別賞 **下芳井ほたるの会(那珂川町)**

おめでとうございます。 第3回栃木県農業大賞



**『活動組織説明会』を開催**



日時場所  
・7月4日(月) 午後1時30分  
那須野が原ハーモニーホール  
・7月5日(火) 午後1時30分  
とちぎ岩下の新生姜ホール



437組織向け「活動組織説明会」を開催いたしました。  
主催者である栃木県農地水多面的機能保全推進協議会  
南木好樹幹事長挨拶の後、栃木県農政部農村振興課から「多面的機能交付金の取組みについて」、県協議会からは「推進スケジュールや活動の留意事項について」説明しました。また、安全管理について、DVDを放映し注意喚起を促しました。組織全体の説明会は6年振り、参加者は熱心に耳を傾けていました。

**パネル展示**

多面的機能支払交付金の  
普及啓発活動の一環として、7月  
25日(月)から29日(金)県庁15階においてパネル展示を行  
いました。生きものマップや写真コンテストの作品などを通  
して、地域の魅力や組織の皆さんが取組む活動を紹介する  
だけでなく、今回は、夏休みの子どもたち向けに分かりやす  
いパネルも展示し、ご家族で楽しんでいただきました♪  
「多面的機能支払交付金」の取組みが「地域づくり」に必要な  
なんだということを、たくさんの人に知ってもらいたい!!  
関心を持ってもらい参加してもらいたい!!  
そんな想いで、公共施設や道の駅を活用した広報活動を展  
開していきます。

次回は、**展示期間:12月19日(月)~12月23日(金)**  
遊びに来てください!!

